Enterprise Premium 電子証明書発行サービス

電子証明書インストール手順書

[Enterprise Premium CA - G3/CD・USB メモリ]

Ver2.3

三菱電機デジタルイノベーション株式会社

1.	はじめに	. 4
2.	実施手順	. 4
	2.1. Windows 証明書ストアへの電子証明書インポート手順	. 4
	2.2. 電子証明書インポート完了確認	10
3.	SSL クライアント認証サイトの利用方法(参考)	16
4.	電子証明書の削除手順(参考)	17

改定日	版	内容	作成者
2016. 10. 21	1.0	初版	ジャパンネット株式会社
2018. 07. 02	2.0	合併に伴う社名変更	三菱電機インフォメーション ネットワーク株式会社
2022. 5. 23	2.1	Microsoft Edge 対応	三菱電機インフォメーション
			ネットワーク株式会社
2024. 11. 11	2.2	Windows11 対応	三菱電機インフォメーション
			ネットワーク株式会社
2025.04.01	2.3	新会社設立に伴う社名変更	三菱電機デジタルイノベーシ
			ョン株式会社

1. はじめに

本手順書は、Enterprise Premium 電子証明書発行サービス(以下、当サービス)の電子証明書 を WindowsOS の証明書ストアヘインポートする手順書になります。電子証明書のお申し込み時の 格納媒体に CD-R、もしくは USB メモリをご選択された電子証明書が対象です。

本手順書に掲載している画像は OS: Windows 11、ブラウザ: Microsoft Edge のものです。お客様が ご利用になる OS やブラウザにより画像が一部異なる場合がありますが、適宜読み替えていただきます よう、よろしくお願い致します。

2. 実施手順

2.1. Windows 証明書ストアへの電子証明書インポート手順

- ※ Windows 証明書ストア以外へのインポート手順はお客様企業のシステム管理者の方等にご確認 ください。
- ※ セキュリティの観点から証明書ファイルはインストール後、速やかにバックアップをメディアなどに 保存することをお勧めします。
- ※ 提供媒体内の証明書ファイルは大切に保管ください。弊社ではセキュリティの観点からバックアップ を保持していないため、紛失時の再発行をお受けすることはできません。
- (1) 提供媒体内の証明書ファイルをダブルクリックします。



(2)「証明書のインポート ウィザードの開始」画面が開くので、「次へ(N)>」をクリックします。

4	☞ 証明書のインポート ウィザード
a	
	証明書のインポートウィザードの開始
	このウィザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピー します。
	証明機関によって発行された証明書は、ユーザーIDを確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護 されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシステ ム上の領域です。
	保存場所
	● 現在のユーザー(C)
	○ ローカル コンピューター(L)
	は行すろけけ 1/2/1 をクロックL アノギネ1 \

(3)「次へ(N)>」をクリックします。

☞ 証明書のインポート ウィザード	
インホートする証明書ファイル	
インボートするファイルを指定してください。	
ファイル名(F):	(
	参照(R)
注意:次の形式を使うと1つのファイルに複数の証明書を保管できます:	
Personal Information Exchange- PKCS #12 (PFX .P12)	
Cryptographic Message Syntax Standard- PKCS #7 証明音 (.P7B)	
Microsoft シリアル化された証明書ストア (.SST)	

(4) 「パスワード」欄に、発行報告書に記載されている「電子証明書の PIN」を入力し、「次へ(N)>」を クリックします。

← 髪 証明書のインポート ウィザード	×
秘密キーの保護 セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されて	ています。
秘密キーのパスワードを入力してください。 パスワード(P):	完了報告書を確認し、記載されている 「電子証明書の PIN」を入力します。
パスワードの表示(D)	
インポートオプション(I): ○ 秘密キーの保護を強力にする(E) このオフラー・デーサにすると、秘密キーがアプリケーション	
このキーをエクスポート可能にするいい キーのバックアップやトランスポートを可能にしま マークパックアップやトランスポートを可能にしま セキュリティの観点から (を含める(A)	セキュリティの強化のため、チェックするこ とも可能です。チェックされた場合、電子証 明書ご利用時に毎回パスワードの入力が
チェックしないことを 推奨致します。	必要となります。 次へ(N) キャンセル

(5) 「証明書の種類に基づいて・・・選択する(U)」にチェックがついていることを確認し、「次へ(N)>」を クリックします。

<i>.</i>	11197日のリンパート ソリテト	
ā	王明書ストア	
	証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。	
	Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。	
	● 証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)	
	(入証明書をすべて次のストアに配置する(P)	
	正明書ストア:	
チ・		
ノ - T か =		
仰王言		

6/16 Copyright©2025 Mitsubishi Electric Digital Innovation Corporation All rights reserved. (6)「完了」をクリックします。

÷	夢 証明書のインポート ウィザー	ř	×
	証明書のインポート	ウィザードの完了	
	[完了] をクリックすると、言	正明書がインポートされます。	
	次の設定が指定されまし	5	
	選択された証明書ストプ 内容	ウィザードで自動的に決定されます PFX	
	ファイル名		
			ー 完了(F) まかけわりし

※ 手順 2.1(4)で「秘密キーの保護を強力にする」をチェックした場合、下記手順が追加されます。 チェックされていない場合は(補足 1)~(補足 4)の手順は不要です。

新しい秘密交換	テーをインポートします	×
	アプリケーションは保護されたアイテムを作成しています。	
	CryptoAPI 秘密キー	
	セキュリティレベル - 中 セキュリティレベルの言	费定(S)
	OK キャンセル 詳#	⊞(D)

7/16 Copyright©2025 Mitsubishi Electric Digital Innovation Corporation All rights reserved.



(補足 3)「パスワード」欄に、パスワードを入力し、「完了(F)」をクリックします。

※ 下記パスワードは電子証明書ご利用時に毎回確認されるパスワードになります。お客様の パスワードポリシーに従いパスワードを設定ください。

パスワードの作成	×
	このアイテムを保護するための、パスワードを作成します。
	このアイテム用に新しいパスワードを作成する。 CryptoAPI 秘密キーのパスワード: パスワード: 確認入力:
	< 戻る 完了(F) キャンセル

8/16 Copyright©2025 Mitsubishi Electric Digital Innovation Corporation All rights reserved.

新しい秘密交換	ミキーをインポートします		×
	アプリケーションは保護された	アイテムを作成しています。	
	CryptoAPI 秘密キー		
	セキュリティレベル - 高	セキュリティレベルの設定(S)
	ОК	キャンセル 詳細(D)	

- (7) 下図のような「セキュリティ警告」画面が表示されるので、「はい(Y)」をクリックします。
- ※ 既に下記の証明書がインポートされている場合、画面は表示されませんので本手順は不要です。

セキュリテ	セキュリティ警告	
	発行者が次であると主張する証明機関 (CA) から証明書をインストールしよ うとしています: Enterprise Premium CA - G3 証明書が実際に "Enterprise Premium CA - G3" からのものであるかどう かを検証できません。"Enterprise Premium CA - G3" に連絡して発行者 を確認する必要があります。次の番号はこの過程で役立ちます: 揖印 (sha1): COF787E8 21D19067 F335AA86 B24BE3E0 DB97FFA8 警告: このルート証明書をインストールすると、この CA によって発行された証明書は 自動的に信頼されます。確認されていない拇印付きの証明書をインストール することは、セキュリティ上、危険です。[はい] をクリックすると、この危険を認 識したことになります。 この証明書をインストールしますか?	
	はい(Y) いいえ(N)	

(8)「OK」をクリックします。



2.2. 電子証明書インポート完了確認

(1) Microsoft Edge を開き、画面右上の「…」>「設定」をクリックします。

		EPPCERT	× +							- 0	r ×
\leftarrow	C	https://dl.ep	ppcert.jp/sv/login4		Aø	☆	C)D	₹≦	Ē		🏈
-					新し	いタブ				Ctrl+T	Q
					新し	いウィンド	ウ			Ctrl+N	ett
			-	C.	新し	บ InPriva	ate ウイン	/ ドウ	Ctrl+	Shift+N	
		EPPCERT	<u><u><u></u></u></u>		ズーム	4		-	100%	+	2 +
		Enterprise Premiu	um電子証明書発行サービス(EPPCERT)の、電子証明書の取得・失効手続きを行います。	£_≡	お気	に入り			Ctrl+	Shift+O	
				9	履歷	Ē				Ctrl+H	
		EPPCERT >	インメニュー	$\overline{\uparrow}$	ダウン	ンロード				Ctrl+J	
				B	アプ	IJ					•
				3	拡張	長機能					
				Ś	ブラウ	ウザーのエ	ッセンシャ	'IL			
			电子证明音的取得	0	印局	J				Ctrl+P	
			電子証明書の取得時にはこちらをクリックして下さい。オンラインで電子証明書の	(X)	スク	リーンショウ	ット		Ctrl+	-Shift+S	
			取得を行なうことができます。	තී	<i>ぺ−</i> ;	ジ内の検索	索			Ctrl+F	
					その	他のツール	,				+
			「二字】 電子証明書の失効 こうしょう ション	ණ	設定	E					
			愛子証明書の生効時けこちらをクリックして下さい。オンラインで愛子証明書の生	0	٨J	プとフィート	ドバック				۶.
			電子証明音の人が時後につうとうううしてすこい。パララインで電子証明音の人		Mic	rosoft Ec	lge を閉	じる			
			※失効手続きを行うと電子証明書の利用ができなくなります。なお、この失効手続	ð	組織	ばが管理					
			き完了後は本手続きの取り消しはできません。	-	-	-	_		-		_
						i i					
			【動作環境について】		2004						• ©

(2)「設定」画面が表示されるので、左のメニューから「プライバシー、検索、サービス」を選び、右画面 のセキュリティ項目にある「証明書の管理」をクリックします。

•	□ 袋 設定 × +			-	ð	×
\leftarrow	C 🙃 C Edge edge://settings/privac	y ① ①	£≡ (3	Ð		٢
		▲ 組織によるブラウザーは管理されています このアータをリセットするには、この炭定をオフにします。Microsoft フライバシー タッシュホート でのその他の広告設定を常準				Q 1
	設定					
	Q 設定の検索	セキュリティ				+
	③ プロファイル	Microsoft Edge のセキュリティ設定を管理				
	🖞 🗇 プライバシー、検索、サービス	証明書の管理		Ø		
	◇ 外観	HTTPS/SSL の証明書と設定を管理します		-		
	ロ サイドバー					
	🛅 [スタート]、[ホーム]、および [新規] タブ	Microsoft Defender SmartScreen Microsoft Defender SmartScreen を使って悪意のあるサイトやダウンロードから保護する				
	☑ 共有、コピーして貼り付け					
	G Cookie とサイトのアクセス許可	望ましくない可能性のあるアプリをブロックする	(5
	既定のブラウザー	予期しない動作を引き起こす可能性がある低評価のアプリのダウンロートをプロックします			- 1	
	<u>↓</u> ダウンロード	Web サイト調入力保護 ⑦ Web サイト調入力保護に満足していますか? 👌	8		- 1	
	巻 ファミリー セーフティ	サイトアドレスを誤って入力した場合や、悪意のあるサイトに転送される可能性がある場合は警告する。			- 1	
	At 言語	以前に許可されたすべてのサイトをクリアする	ク	リア	- 1	
	⑦ プリンター					
	システムとパフォーマンス	セキュア DNS を使用して、Web サイトのネットワーク アドレスを検索する方法を指定します。	ð (
	じ 設定のリセット	既定では、Microsoft Edge は現在のサービス プロバイターを使用します。代替 DNS プロバイターが原因で、一部のサイトに到達できなくなる場合	いかります。			
	. スマートフォンとその他のデバイス	◎ 現在のサービスプロバイダーを使用				
	常 アクセシビリティ					
	Microsoft Edge について					
						ŝ

(3)「証明書ストア」の「個人」タブが開きます。「発行者」が「Enterprise Premium CA – G3」であり、
「発行先」に指定したコモンネームの証明書があることを確認します。

証明書			×
目的(N):	<すべて>		~
個人 ほかの	人 中間証明機関 信頼されたルート証明機関	信頼された発行元 信	頼されない発行元
発行先	発行者	有効期限	フレンドリ名
	Enterprise Premium CA - G3	2029/04/30	
_			
インポート(I)	エクスポート(E) 削除(R)		詳細設定(A)
証明書の日的			
証明者の日初			
			表示(V)
			閉じる(C)

(4) 証明書をダブルクリックします。証明書の情報が表示されます。

<u>員</u> 証明]書	×
全般	詳細 証明のパス	
	■ 証明書の情報	
20	の証明書の目的:	
	• 1.2.392.200127.9.2	
	• すべてのアプリケーション ポリシー	
*言	羊細は、証明機関のステートメントを参照してください。	
	発行先:	
	発行者: Enterprise Premium CA - G3	
	有効期間 2024/04/16 から 2029/04/30	
	[♀] この証明書に対応する秘密キ−を持っています。	
	発行者のステー	トメント(S)
		OK

- (5) 証明書のシリアル番号等の詳しい情報は「詳細」タブに表示されます。
 - ・ 証明書のシリアル番号は「シリアル番号」の右に16進数で表示されます。
 - ・ 証明書の有効期間については「有効期間の開始」、「有効期間の終了」として表示されます。

📮 証明書		×
全般 詳細 証明	のパス	
表示(S): <すべて>	~	
	4	1
ノイールト		
国シリアル来号	V3	
国家タマルゴリズム	sha256RSA	
■ 雪石 ノルコノスム	sha256	
■ 谷口(()) 生) // 3…	Enterprise Premium CA - G3, Enterprise Pre	
■有効期間の開始	2024年4月16日 0:00:00	
■有効期間の終了	2029年4月30日 23:59:59	
団 サブジェクト		
■公開キー	RSA (2048 Bits)	
		1
	プロパティの复集(に) ファイルにつど_(())	
	ノロハノ1の編業(E) ファイルにコヒー(C)	ļ
	ОК	

証明書 ID の確認方法は画面を下にスクロールし、サブジェクトをクリックします。下の枠を確認頂き EC または FC から始まる英数字が証明書 ID となります。

<u> </u> 証明書				×
全般 詳	細	証明	のパス	
表示(S):	< ਰ /	۲٦)	~	
フィールド I パージョ I シリアル I ア パージョ ア 名ア I ア 名 ア の ア の ア 名 ア の ア の ア 名 ア の ア の ア 名 ア の ア の ア の ア の ア の ア の ア の ア の	ン /番号 ルゴリフ ッシュ 〕 間の 月 間の 終 フト ー 19200	ズム アルゴ 月始 0300.10	値 V3 3ca9 sha256RSA . sha256 Enterprise Premium CA - G3, Enterprise Pre 2024年4月16日 0:00:00 2029年4月30日 23:59:59 FC RSA (2048 Bits) 00.1.1 = FC	
			C	ж

(6) 左下の「OK」ボタンをクリックし、画面を閉じます。

•

(7)「信頼されたルート証明機関」タブに「発行先」が「Enterprise Premium CA – G3」の証明書が あることを確認します。

証明書			×
目的(N): <すべて	>		~
個人 ほかの人 中間証明機	a 信頼されたルート証明機関 信頼された	発行元 信頼	されない発行元
発行先	発行者	有効期限	フレンドリ名 _
Enterprise Premium CA -	3 Enterprise Premium CA - G3	2046/09/06	Enterprise
			_
インポート(I) エクスポート(E)	. 削除(R)		詳細設定(A)
証明書の目的			
<すべて>			
			表示(V)
			閉じる(C)

(8) 「証明書ストア」、「Microsoft Edge」を閉じます。

以上で電子証明書のインポートは完了です。

3. SSL クライアント認証サイトの利用方法(参考)

- (1) 証明書を利用するホームページへアクセスします。
- (2) 証明書選択画面が表示されます。インポートした証明書を選択し、「OK」をクリックします。

認証用の証明書の選択							
<u> </u>	では資格情報が必要です	t:					
Ę	Enterprise Premium CA - G3 2024/4/16						
証明書情	報	ОК	キャンセル				

※ ブラウザの設定により証明書選択画面が表示されない場合があります。

「インターネットオプション」>「セキュリティ」タブの「インターネット」ゾーン>「レベルのカスタマイズ」設定の「既存のクライアント証明書が1つしか存在しない場合の証明書の選択」が「有効にする」の場合は、 証明書選択画面は表示されません。

- ※ 手順 2.1(4)で「秘密キーの保護を強力にする」へチェックした場合、キーを使用するためのアクセス 許可の要求画面が表示されます。
 - 「パスワード」へ手順2.1(4)で設定したパスワードを入力し、「許可」をクリックします。

\$	Windows セキュリティ	×
資格	各情報が必要です	
秘密=	キーへのアクセスをアプリに許可す	るには、パスワードを入力してください:
キーの	説明:CryptoAPI 秘密キー	
0	パスワード	
-0-	ペスワードの入力	
	許可	許可しない

(3) SSL クライアント認証に成功した場合、接続先のホームページが表示されます。

^{16/16} Copyright©2025 Mitsubishi Electric Digital Innovation Corporation All rights reserved.

4. 電子証明書の削除手順(参考)

※ 本手順を実施すると電子証明書が利用できなくなります。再度、電子証明書をインポートする場合 は、電子証明書のバックアップが存在していることをご確認の上、実施ください。

(1) Microsoft Edge を開き、画面右上の「…」>「設定」をクリックします。

C A https://dleppcert.ip/sy/login4		A٩	57	сh	5^≣	G	1	
	G	÷€	107	цр	L-	·	Ctrilui	T
		±⊂1 1	1999 100 - 2010	-			Culti	
		新しい	17175	,			Ctrl+N	1
	C8	新しし) InPriva	ite ワイン	F7	Ctrl	+Shift+N	1
EPPCERT <u>m</u>		ズーム			-	100%	+	2
Enterprise Premium電子証明書発行サービス(EPPCERT)の、電子証明書の取得・失効手続きを行います。	£≡	お気は	こ入り			Ctrl	+Shift+C	>
	9	履歴					Ctrl++	4
EPPCERT メインメニュー	$\overline{1}$	ダウン	/ロード				Ctrl+.	J
	B	アプリ						,
	3	拡張	機能					
- 中ス証明書の所得	~	ブラウ	ザーのエッ	センシャ	IL			
电子証明音の取得	0	印刷					Ctrl+F	2
電子証明書の取得時にはこちらをクリックして下さい。オンラインで電子証明書の) (<u>2</u>)	スクリ	ーンショッ	ŀ		Ctri	+Shift+S	5
取得を行なうことができます。	බ	ページ	内の検索	122			Ctrl+f	F
		その代	也のツール					
「「「「「」」「「」」「「」」「」」「「」」「」」「」」「」」「」」「」」「」	ŝ	設定						
電子証明書の失効時はごちらをクリックして下さい。オンラインで電子証明書の4	0	ヘルフ	Ĵとフィード	・バック)
効を行なうことができます。		Micro	osoft Ed	ge を閉し	Ĵð			
※失効手続きを行うと電子証明書の利用ができなくなります。なお、この失効手続きまで発行す手続きの取り消したできません。	ð	組織	が管理					
【動作環境について】								

(2)「設定」画面が表示されるので、左側メニューから「プライバシー、検索、サービス」を選び、右画面 から「証明書の管理」をクリックします。



17/16

Copyright©2025 Mitsubishi Electric Digital Innovation Corporation All rights reserved.

(3) 「証明書ストア」の「個人」タブが開かれます。削除する証明書を選択し、「削除(R)」をクリックします。

証明書		Х
目的(N):	<すべて>	~
個人ほかの人	中間証明機関 信頼されたルート証明機関 信頼された発行元 信頼されない発行元	;
発行先	発行者 有効 フレンドリ名	
	Enterprise Premium CA - G3 2029	
くいま トル T		~
17/// ⁻ r(I)		4)
証明書の目的		
<すべて>		
	表示(V)	
	閉じる(C)

(4) 「はい(Y)」をクリックします。



(5) 上記(3)の画面で削除されていることをご確認ください。